



2025.06.09

No.26-96

GO!

<https://www.jfaiu.gr.jp>

EXPRESS

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：長谷川 樹 〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163



国土交通省

国内航空ネットワークの維持・拡充策の検討に着手！

～働くものの代表として職場の声と大胆な政策を訴えています！～

5月30日（金）、国の第1回「国内航空のあり方に関する有識者会議」が開催されました。コロナ禍以降、需要構造の変化やコスト上昇により、国内線の事業環境が急速に悪化していることを踏まえて設置されたもので、エアライン各社や業界団体とともに航空連合もオブザーブ参加することとなり、極めて画期的なことです。今後1年程度をかけて議論がおこなわれることとされており、航空連合として働くものの視点に立ち、積極的に参画していきます。



挨拶する平岡航空局長（左から庄司航空事業課長、蔵持次長）



会議に臨む内藤会長

<航空連合・内藤会長の発言（趣旨）>

- 国内線の構造的課題は強く認識しており、本会議では働くものの代表として、職場の声を伝えていきたい。
- 人材の確保・定着が最重要課題の中、労使交渉を通じて一定の賃上げは実現しているが、経営環境の厳しさも共有されている。国内線に従事する組合員からは「いつも混んでいて、とても忙しいのにもうかっていない」という切実な声が挙げられている。
- 持続的な成長に向けては継続的な人への投資が必要であり、原資を生み出すために運賃への適正な価格転嫁、および協調領域の拡充などによる産業レベルの生産性向上が必要不可欠。本会議の議論経緯を社会に正確に理解いただくことも重要である。



航空連合ビジョン

いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業